



2023年度JASSO

(日本学生支援機構奨学金)

継続手続き・適格認定について

【貸与・学部生用】

視聴時間：約10分

[Created By ondoku3.com](http://ondoku3.com)



継続手続きとは

- ・経済状況、学生生活の状況を申告
- ・奨学金の継続希望の有無を確認
- ・将来の返還を考慮し、奨学金を借りすぎていないかを確認する手続きです。

**奨学金貸与中の人は必ず手続きをしてください。
手続きを怠ると、廃止となり奨学生の資格を失います。
(継続を希望しない人も、継続手続きは必要)**

適格認定とは

奨学金継続願の内容と学業成績などを総合的に審査し、奨学金継続の可否を判断します。そのため、必ずしも継続して貸与される訳ではありません。

項目D (2/6画面)

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

奨学金の継続を希望します 奨学金の継続を希望しません

継続の場合は
こちらを選択

2024年4月から辞退する場合は「継続を希望
しません」を選択ください。

※辞退希望者で返還方式や利率の算定方法を変更したい場合は、
入力前に奨学金窓口に申し出ること。

早めの辞退を希望する場合

→**2024年1月15日(月)**までに異動願提出

項目E (2/6画面)

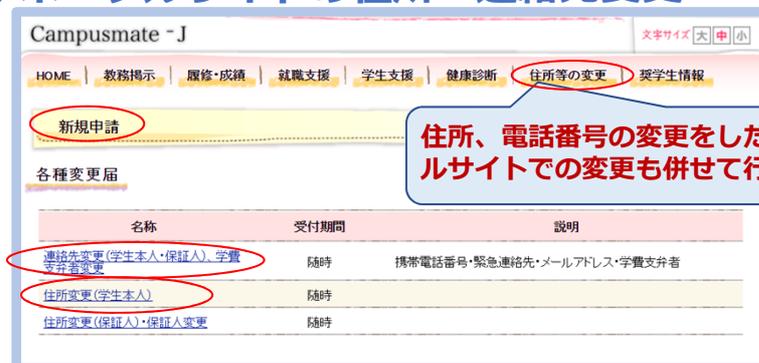
E-あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。

はい いいえ

大学ポータルサイトの住所・連絡先変更



住所等の変更

新規申請

各種変更届

名称	受付期間	説明
連絡先変更(学生本人・保証人)・学費 支弁者変更	随時	携帯電話番号・緊急連絡先・メールアドレス・学費支弁者
住所変更(学生本人)	随時	
住所変更(保証人)・保証人変更	随時	

住所、電話番号の変更をした場合は、大学ポータル
サイトでの変更も併せて行ってください。

大学ポータルサイトの住所・連絡先変更

「入力内容を確認する」
 をクリックして進めてください。
 ※「保存する」の方を選ばないでください。

これで申請完了

項目H-経済状況 (4/6画面)

支出の種類	金額	単位	備考	注意事項
1) 学費 ※2参照 (授業料・施設費等の納入金を含む)		円		【求めるもの】 授業料・施設費、施設利用費、実験実習費、修繕費、宿費、留学期間等 +2023年4月入学者は、授業料等や入学金を入学前に支払った場合、授業料等は「1) 学費」に入学金は「6) その他」に含めます。 ※授業料等の納入金に納付済みの場合は、納入後の金額(全額免除されている場合は0円)を記入します。 ※3参照
2) 授業料 (授業料、授業費、2次料納入費・納入活動費・通学費を含む)		円		教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐車場費等を記入します。 ※3参照
3) 家賃 (住居費を含む。敷金・礼金等の特別支出は除く)		円		共益費・管理費等を記入します。 ※ 敷金・礼金等の特別支出は「6) その他」に含めます。
4) 食費 (8食費)		円		【求めるもの】 外食費、自炊のための材料費、食事代の下宿などで下宿先に食費として支払う場合等
5) 光熱水料通信費 (携帯電話等の通信費を含む)		円		【求めるもの】 携帯電話等の通信費、インターネット費用、水道光熱費、暖房費等
6) その他 (医療費、旅費、しつけ費)		円		【求めるもの】 医療費、旅費、贈与、理容室代、自動車学校の講習費、社会保険料、療養のための交通費等 ※4参照
7) 機関保証制度の保証料		円		保証料の合計が自動表示されます。 ※ 入学金保証制度を選択している場合は「0.00」
支出合計		円		分欄に渡る支出は、1)~7)の中で最も多い

【算出する期間】
 ■今年度入学者(1年次)
 2023年4月~11月の8カ月間
 ■今年度入学者以外(2年次以上)
 2022年12月~2023年11月の1年間

差額が36万円以上になった場合、借りすぎている
 かもしれません。貸与している奨学金の減額や辞退
 を検討ください。
 減額や辞退をする場合は、大学奨学金窓口で手続き
 できます。
 (第2種減額のみスカラネットパーソナルで手続き可能)

5. あなたの2022年12月(2023年4月入学者は2022年4月)から2023年11月までの
 収入合計(★) - 支出合計(☆) = ()万円
 ※ 実際の差額は自動表示されますが、事前に、3. 収入合計(★)から4. 支出合計(☆)を差し引いて計算してください。
 ※ 差額がマイナス(支出)の場合は、入力時に赤字で入力してください。金額に間違いがないか確認してください。

スカラネット・パーソナルログイン画面



登録時に皆さんが決めたユーザーID・パスワードを入力。
※新規申込時に学校から配付したユーザーID・パスワードではありません。

新規登録はこちら
※奨学生番号、奨学金振込口座番号が必要です。

登録したユーザーID・パスワードを忘れた場合はこちら
※奨学生番号、奨学金振込口座番号が必要です。

※個人情報保護のため、ユーザーIDとパスワードはスカラネット・パーソナルへログインする都度、入力してください。

奨学生番号の確認方法

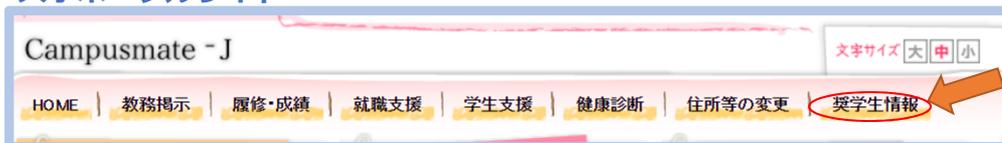
奨学生証



返還誓約書



大学ポータルサイト



継続願提出は、2024年4月以降継続貸与する者、 辞退する者、全員が手続必要

スカラネットPS 奨学金給付・貸与・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種届出・繰上 ●奨学金継続願提出

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかへ】

この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。必ず学校の定められた期限内に提出してください。提出ができませんと奨学生の資格を失うことになりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくことになります。貸与月額と返還総額(予定)等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮の上提出してください。

なお、学校から配付された「貸与額通知書」は、人的保証保持者は連帯保証人及び保証人(平成21年度以前採用者は連帯保証人のみ)にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。未成年者は必ず親権者(後見人)にも内容を確認してもらってください。

- 奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとに継続願の提出を行うことができます。
- 併用貸与者は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。併用貸与者にも関わらず、表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせてください。

①0000000000 (提出済:継続希望) 貸与額通知書

②0000000000

① 継続願提出を選択

② 貸与額通知を確認

人的保証の方は、連帯保証人、保証人にも内容を確認してもらってください

③ 奨学生番号をクリックして進めてください。
奨学生番号毎にそれぞれで入力手続が必要が必要です。

適格認定の3つの要素

① 人物

- 生活全般を通じて態度・行動が貸与奨学生にふさわしく、奨学金の貸与には返還の義務があることを自覚し、かつ、将来良識ある社会人として活躍できる見込みがあること。

② 学業

- 修業年限で確実に卒業できる見込みがあること。(修得単位数で判定)

③ 経済状況

- 修学を継続するために引き続き奨学金の貸与が必要と認められること。



適格認定の4つの認定区分

認定区分	成績判定の基準	処置内容	通知	4月以降の振込
廃止	・ 継続手続を行わない者 ・ 修得単位数が少なく、卒業の延期が確定した、または卒業の延期の可能性が極めて高い者	・ 貸与奨学生の資格を失います。	該当者は、4月上旬頃にポータルサイトで通知	振込なし ※ 5月頃に返還手続が必要です。
停止	・ 修得単位数が少なく、卒業の延期が確定した、または卒業の延期の可能性が極めて高い者	・ 1年以内で在学学校長が定める期間、貸与奨学金の交付を停止します。		振込なし ※ 学業成績が回復した場合は翌年度に「復活」できることがあります。
警告	・ 「廃止」「停止」に該当しないが、修得単位数が著しく少ない者	・ 貸与奨学金の交付は継続します。 ・ 学業成績が回復しない場合は、次回の適格認定時以降に「廃止」又は「停止」となることがあります。		振込あり ※ 4月19日の振込を確認ください。
継続	・ 「廃止」「停止」「警告」に該当しない者	・ 貸与奨学金の交付を継続します。	通知なし	

2024年4月受付開始！



高等教育の修学支援新制度(給付奨学金)対象拡大

現行の支援から、多子世帯の中間層、理工農系の中間層への支援拡大が決定しました。

【新規支援対象】

- **多子世帯**※：全学部対象 ※申込時点で扶養する子供の人数が3人以上である世帯
- **理工農系**：工学部・ロボティクス&デザイン工学部・情報科学部が対象
- **世帯年収**：約600万円程度まで（4人家族のモデルケースの場合）

→支援金額や、出願についての詳細は未定。

2024年4月初旬に奨学金窓口部署にて申込書類配付予定



確認リスト

- 提出（入力）期限：**2024年1月15日（月）**
- 住所や電話番号の変更をした場合は、**本学ポータルサイトの変更も行ってください。**
- **奨学生番号毎に入力手続きが必要です。**
併用貸与者ご注意ください。